

作成日 2023 年 7 月 10 日
(最終更新日 2023 年 7 月 10 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 2023-1-365

課題名 :

術後疼痛管理チームの介入による遷延性術後痛発症率の変化に関する研究

1. 研究の対象

2021 年 1 月から 2025 年 3 月までの間に東北大学病院で手術を受け、術後疼痛管理チームによる診療があった患者様

2. 研究期間

2023 年 7 月 (倫理委員会承認後) から 2025 年 9 月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 2023 年 9 月 1 日

提供開始予定日 : 該当なし

4. 研究目的

令和 5 年 1 月から当院で活動を開始した APS (acute pain service) チームによる術後疼痛管理への介入が、術後慢性期の痛み (遷延性術後痛といいます) を減少させ得るかどうかを調査することが本研究の目的です。

5. 研究方法

電子カルテおよび電子麻酔記録から、患者様の情報 (年齢, 性別, 麻酔管理方法, 術後鎮痛方法, 術後急性期の痛みに関する記録, 等) を抽出し, 匿名化した上で, それらの各因子と術後 6 ヶ月時点での遷延性術痛発症率との関係を統計学的に検討します。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

電子カルテおよび電子麻酔記録の情報

※診療に用いた試料 (血液や摘出した臓器) は, 本研究には用いません。

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

本学単独研究

9. 利益相反 (企業等との利害関係) について

本学では, 研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に, 情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っております。本研究は, 研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究における企業等との利害関係については, 現在のところありません。今後生じた場合には, 東北大学利益相反マネジメント委員会の承認を得たうえで研究を継続し, 本研究の企業等との利害関係についての公正性を保ちます。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先（研究責任者）：

研究責任者:鈴木 潤

東北大学病院 手術部 助教

〒980-8574

住所 宮城県仙台市青葉区星陵町1-1 東北大病院病棟東3F 麻酔科医局

TEL 022-717-7321 FAX 022-717-7325

E-mail: jun.suzuki.b7@tohoku.ac.jp

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合